

## 1. 今回の募集からの変更点（追加情報）について

より多く、より柔軟な留学機会を提供するため、今回新たに以下プログラムについて例年の出願とは異なるスケジュール、出願要件を設定しました。内容を十分に確認のうえ、出願する際の参考にしてください。

### ①大学院生出願可能プログラムの出願スケジュール延長

対象プログラムについては、WEB 出願期間、出願必要書類の提出が延長となります。研究計画などをじっくり立てながら、是非期間内に出願を検討してみてください。

なお、大学院生が出願可能なプログラムについては、プログラムリストを必ず確認してください。

【プログラムリスト】

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>

（プログラムリスト上「STUDENT LEVEL ON DEPARTURE」にて「M」「D」の記載があるプログラムが対象です。その他の条件についても必ず確認してください。研究指導教員との相談も必要です。）

また、出願期間が延長されても提出書類等は募集要項に記載の内容より変更はありません。

詳細については別途 10 月中にメール等にてご案内します。

### ②19 年春出願 19 年秋出発（2019 年 3 月締切分）の EX-R(1S)プログラムの設置

以下プログラムを対象に、2018 年 10 月締切分とは別に春募集（2019 年 3 月締切分）を行います。詳細なスケジュールや出願要件については別途発表します。

EX プログラムでの留学を希望するが 1 年の渡航は難しいという方、また今回の秋募集（2018 年 10 月締切分）には語学スコアの取得が間に合わない、という方は是非こちらでの出願も検討してみてください（1S の留学のため、国際教養学部 SP1 の留学要件は満たすことはできません。）。

一部プログラムについては、大学院生も出願可能となる予定です。

なお、2018 年 10 月締切分で出願、プログラムが決定した方は出願できませんのでご注意ください。

大学名	国名	募集人数
Chonbuk National University	Korea	4
Sookmyung Women's University	Korea	2
EMLYON Business School	France	4
University of Manchester, The Faculty of Humanities	United Kingdom	2
Trier University	Germany	4
University of East Anglia	United Kingdom	4
University of Kent	United Kingdom	2
University of Lille	France	2
University of Warwick	United Kingdom	4
Venice International University	Italy	6

### ③一部 CS-L(1S)の語学（英語）スコア提出不要

以下プログラムについて、英語要件を撤廃いたしました。つきましては、英語の公的試験証明書を持っていない方でも出願することが可能になりました。

【対象プログラム】

University of British Columbia, CS-L(1S), English

University of California, Davis, CS-L(1S), English

University of Hawaii at Manoa, CS-L(1S), English

University of Pennsylvania, CS-L(1S), English

University of Auckland, CS-L(1S), English

プログラムの詳細な内容については必ずプログラムリストを確認してください。

【プログラムリスト】

<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>

ただし、他に語学要件を設定しているプログラムにも出願する方（併願をする方）は、いずれにせよ公的試験証明書の提出が必要になりますのでご注意ください。

## 2. エッセイテスト受験対象プログラムについて

エッセイテスト受験対象プログラムおよび選考基準は以下の通りです。

### 【対象プログラム（予定）】

#### ■英語 Double Degree Program :

National University of Singapore

Earlham College

Shanghai Jiao Tong University

#### ■Advanced Scholars' Program :

Yale University CS-R

Oxford St Peter' s College Program CS-R

Oxford Hertford College CS-R

University of Pennsylvania CS-R

### 【試験日】

2018年10月13日（土）

※時間・場所は後日発表となります。

### 【結果発表】

2018年10月22日（月）

MyWaseda 個別通知にて

### 【注意】

対象プログラムへの出願者はエッセイテストの受験が必須となります。テストの結果が合格となった学生のみ、該当プログラムへの出願が可能です。エッセイテスト不合格となった場合は、該当プログラムに出願しても選考対象外となります。WEB出願登録は10月26日（金）17:00まで再申請が可能ですので、一度登録いただいても期限内であれば出願先を変更できます。

### 3. 英語プログラム出願に予定者への重要なお知らせ

- TOEFL iBT (Examinee Score Report)、ITP/IELTS (Test Report Form) など出願先大学が定める要求スコアを超えた TOEFL のオリジナルスコアカードや IELTS の Test Report Form を提出してください。プログラムによっては、Section Score (Reading, Listening, Speaking, Writing) 別の要求スコアが設けられている場合もあります。
- 出願の際、TOEFL/IELTS のスコアは 2016 年 12 月 6 日以降に受験したものを提出してください。TOEFL/IELTS の有効期限は 2 年間であり、学内選考後留学先大学への出願の際、およびビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、再受験が必要な場合もありますので注意してください。再受験結果が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない可能性もあります。その場合、別の大学への出願はできません。
- TOEFL-iBT および IELTS については、WEB 画面で確認できるスコア表のプリントアウトでも受け付けます。
- スコアや名前が切れないように気をつけてください。ただし、後日そのプリントアウトと同一のスコアカードを必ず提出してください。最終的にオリジナルスコアカード/Test Report Form の提出がない場合は、出願そのものが無効となります。
- スコアカードは原則として返却しません。
- WEB 出願の際に入力した公的試験の証明書の提出が無い場合は、入力したスコアが無効となります。

### 4. グループごとに出願するプログラムについて

以下プログラムについては出願時にはグループ単位での出願となり、学内選考後に留学先が決定します。

また、例年”California State University System”と”University of California System”の対象校を誤って理解し出願する方が散見されます。プログラムリストを十分に確認のうえ選択するようにしてください。

#### 【Global Leadership Fellows Program (EX-R)】

出願手続き等詳細は、募集要項を必ずご確認ください。

#### 【California State University System (EX-R)】

California State University System (EX-R) を志望する場合、CSU (連盟)に出願をし、学内選考後、CSU のオリエンテーションに出席、CSU 担当者との面談を経て、22 キャンパスの中から第 1 希望から第 3 希望までを選んで申請し、CSU 担当者の選考により出願するキャンパスを決定します。(必ずしも第 1 希望のキャンパスに派遣されるとは限りません。) キャンパスの申請条件などについては、オリエンテーション時に案内があります。

#### 【University of California System (EX-R)】

University of California System (EX-R) を志望する場合、UCSystem (連盟)へ出願をし、実際の留学先キャンパスに関しては、学内選考後、現地への出願時に 3 つのキャンパスを選んで出願し、現地側が Pre-requisite などを確認、審査の上、決定します。

## 【GLCA/ACM (CS-R)】

GLCA/ACM (CS-R) を志望する場合、TIER (=グループ) ごとへの出願となり、実際の留学先大学に関しては、学内選考、またその後の GLCA/ACM 事務所での選考により決定となります。出願には、英語要件を満たす TOEFL スコアが必要です。また、自分が取得しているスコアの範囲以外の TIER を選択することも可能です。例えば、TOEFL iBT100 を取得している場合、A、B、C どの TIER への出願も可能。要件を満たしていれば 2 つまたは 3 つの TIER を併願することも可能です。

## 5. 次年度 (2019 年 10 月締切分) に大きな変更があるプログラムについて (予定)

以下プログラムについては次年度 (2019 年 10 月分締切分) について出願要件に大幅な変更がある可能性がありますので、事前にお伝えいたします。(次年度に出願を検討されている方はご注意ください)

ただし、以下情報はあくまで予定です。確定情報は来年の募集の際に公開されるプログラムリストを必ずご確認ください。

プログラム名	今年度(2018 年 10 月締切分)	次年度(2019 年 10 月締切分)
Hertford College, University of Oxford, CS-R, English	Student Level on Departure: <b>U2</b>	Student Level on Departure: <b>U4</b>

## 6. 日本への帰化学生の中国 DD、EX、CS プログラムへの参加について

中国におけるビザ発給条件の変更に伴い、日本へ帰化した学生につきましては以下の点にご注意ください。

【DD】※台湾 DD は対象外です。別途プログラムリストをご確認ください。

Unless you change your nationality or citizenship to Japanese before April 30th, 2015 and can have proof of residence in Japan for at least 2 years from April 30th, 2015, you CANNOT apply for this program. please contact the CIE office before your application for this program.

【EX/CS】※台湾 EX/CS は対象外です。別途プログラムリストをご確認ください。

If the student is naturalized as a Japanese citizen and wants to participate in EX/CS program in China, he/she must cancel his/her Chinese household registration (戸口) before applying for CIE because of visa issues.

中国におけるビザ発給条件の変更に伴い、日本へ帰化した学生につきましては、中国協定校 EX/CS プログラムへの出願を検討される場合は、学内選考前までに、Chinese household registration (戸口) の取消を行っていることが条件となります。

以 上